

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアを目指しているが、家族の理解を得て、やむなくベッド柵を使用している利用者がいる。身体拘束の基礎知識もままならない職員もいるため、全職員で学習する必要がある。	全職員が身体拘束(心・言葉の拘束も含め)知識を習得していく。	身体拘束ゼロの取り組みについての外部研修を受け、定期的な内部研修につなげていく。職員全員身体・心・言葉の拘束についての理解を深める。	6 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。  
 注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。